

ラオスの子供たちに日本の冬服を届け、笑顔の輪を広げたい！

現地レポート 第1弾 【初めてのお届け編】

2017年10/23～26日にラオスのシェンクワン県に第一陣となる冬服25,000着を無事届けてきました。

2泊5日という強行スケジュールで、初日はラオスの首都ビエンチャンに11時に到着。

流石にラオス暑いですが！気温は28度 雨期も終わりこれからドンドン過ごしやすい季節になっていきます。

同行した参加者と一緒に昼食を食べ（ラオスなのにベトナム料理をお勧めされました！笑）

そのままビエンチャンのホテルに1泊

10/24日 飛行機（プロペラ機）でビエンチャンからシェンクワンへフライト時間は20分程です！

飛行機では近いように思われますが車で行くと道路が舗装されていない所が多く丸一日かかります。（寄付の服はその舗装されていない道路を大型トラックで走ることになります）

到着して驚くのはシェンクワンの空港はとて小さく飛行機から降りると自分の足でターミナル（小さな小屋）まで向かいます。

荷物はカートに入れられてターミナルまで届けられ、そのカートから自分で荷物を取ります！笑

ターミナルまで歩中、本当に何も無いことに都会育ちの皆様は『何も無いことが素晴らしい』と口々に言われていました。



同行した皆様と一緒にラオスに到着した時の様子



バクチャーで不毛の地が牧草地帯になった風景
(7500ha)

首都ビエンチャンとの気温の差は大きく、シengkwanはすでに肌寒く皆さん半袖から長袖やジャンパーなどに着替えられました。

その後、バクチャーで不毛の地が牧草地帯になった風景（7500ha）を見学して頂き

シengkwanの高級ホテルに宿泊 宿代なんと3,000円。

10/25日 朝 10:30 からシengkwan県の県庁に招待され今回のプロジェクトのセレモニーが開かれました。

県知事さんが今回のプロジェクトに対して何度も何度も『ありがとうございます』と言っていたことが印象深かったです。また、シengkwanの歴史を熱心に教えてくださり、本当に素晴らしい県知事さんや副知事さん、他の皆様でした。

感謝状の授与式にはラオスのTVもかけつけ日本の皆様からの大きな支援を撮影して頂きました。

その日のうちにビエンチャンに飛行機で移動し

その日のうちに日本への帰路へつくという強行スケジュールでした。

皆様、ハードスケジュールにも関わらず笑顔で今回の旅&セレモニーを楽しまれました。

実は今回のセレモニーに25,000着の服が間に合わない可能性もありドキドキしていました。

なぜかという日本から輸出された冬服がバンコクからラオスへと運ばれるのですが、ラオス側からまだトラックが届かないと連絡があり、日本側で確認した所、タイとラオスの国境でトラックがストップしていました。

日本側ラオス側とも色々手を尽くし、なんとか首都ビエンチャンまではトラックが到着しました。

しかし、首都から目的地のシengkwanまでにトラックが到着（10/25日のセレモニーまで）するかは『最善を尽くすが運次第です。』とラオス側から返答が理由は舗装されていない道路



【記念式典の様子】

ラオスの皆様に冬服を直接届けてきました！！

写真の緑袋は寄付した冬服の一部です



【記念式典の様子】

ラオスのTV局も取材に来てくれました！！

でトラックのタイヤがはまってしまったりパンクしたり、ドライバーが途中で眠ってしまったりするからだそうです！

『頼む寝るな~~~~！！』と心で思いながらハラハラドキドキでした

ラオスの、のんびり時間も大好きですがこういう時は何とも言えないです！w

ラオス側から「目的地へ服が届いた」と連絡があった時は心の底から安心した Kurokawa さんと私でした。

今回の旅で皆様が実感されたのは

ラオスの人の優しさと純粋な笑顔でした。

通りすがりの他人でもみんな笑顔で『サバイディー』と挨拶をかわします

タクシーのお釣りもきちんと返してくれます

飲みに出かけた時に隣のテーブルのラオス人と仲良くなって支払いをこちらがすると伝えても

自分達で払う払うとなかなかご馳走させてくれませんでした。

みなさん心から笑っていてとても瞳が綺麗です。

【収支報告について】

皆さまからご支援頂いた資金は

冬服仕入れ代金：302,985 円

古着輸送代金：1,088,703 円

ラオス輸入関税：103,337 円

付加価値税 VAT (Value Added Tax)：128,632 円

手数料(税込)等：238,766 円

合計金額：1,862,423 円

上記の金額が一回のコンテナ輸送にかかる費用です。

あと、2 回分ラオスに冬服を送る事になるので

上記費用が 2 回かかる計算です。



【記念式典の様子】

シェンクワン県の県庁にて知事から感謝のお言葉を頂きました。



【記念式典の様子】

美味しい料理をふるまって頂き、ラオスと日本の国際交流ができて感激です！！

【Kurokawa コメント】

今回古着の提供をさせて頂きました(株)Kurokawa です。
海外で有効利用の難しい冬服が、捨てられることなく遠いラオスの地でもう1度お役に立つことができたこと、ご支援頂いた皆様に感謝しております。

本当にありがとうございます。

何かに困ったり、何かを必要とされている国の人に、本当に必要とされている物がきちんと届くとこんなにも喜んで頂ける。

届けた私たちもこのプロジェクトを通じて最高の喜びを実感することができました。

この経験を活かしてラオスだけでなく世界中の人々を、古着を通じて笑顔にできればと思っております。

残りあと2回、私たちは大寒波でも役に立つ冬服を用意して皆様の想いと一緒に届けていきます！！

引き続き、よろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

【今後の活動について】

まだ2回分の冬服が残っていますので
最後迄しっかりとラオスに届けて参りたいと思います。

今後はこのような形で衣類だけではなく無駄に捨てられている物を本当に必要とされている国へ確実に届けて行きたいと思
います。

ラオスでの皆様の温かいご支援を雛形にして
世界中へ活動を拡げていきます。

どうぞ引き続きご支援、応援よろしくお願い致します。



今回一緒に冬服を届けてくださったメンバーです。
2泊5日の弾丸スケジュールのなか、私と一緒に
冬服を届けて頂きありがとうございました！！



世界中で笑顔を増やせるよう頑張ります！！

ご支援ありがとうございました。^^